

農村景観の魅力満載！

—農村景観を活用した取組事例集—



全国各地の
イベント情報
盛り沢山！

【表紙の写真】

- ・原川親水公園（静岡県富士宮市）

【次ページの写真】

- ・田んぼアート菊川鑑賞会（静岡県菊川市）

【裏表紙の写真】

- ・縫ノ池キャンドルナイト（佐賀県白石市）

農業の営みが「ふるさと」の 美しい風景を守ります！

農業・農村は、私たちが生きていくのに必要な食料を供給する役割だけでなく、水田や畑での生産活動を通じて、国土の保全、水源のかん養、自然環境の保全、良好な景観の形成などのさまざまな役割（多面的機能）を有しています。

その役割の一つに、農村の景観を保全する役割があります。農村では、農業が営まれることにより、田畑に育った作物と農家の家屋、その周辺の水辺や里山が一体となって美しい田園風景を形成しています。

農業農村と景観

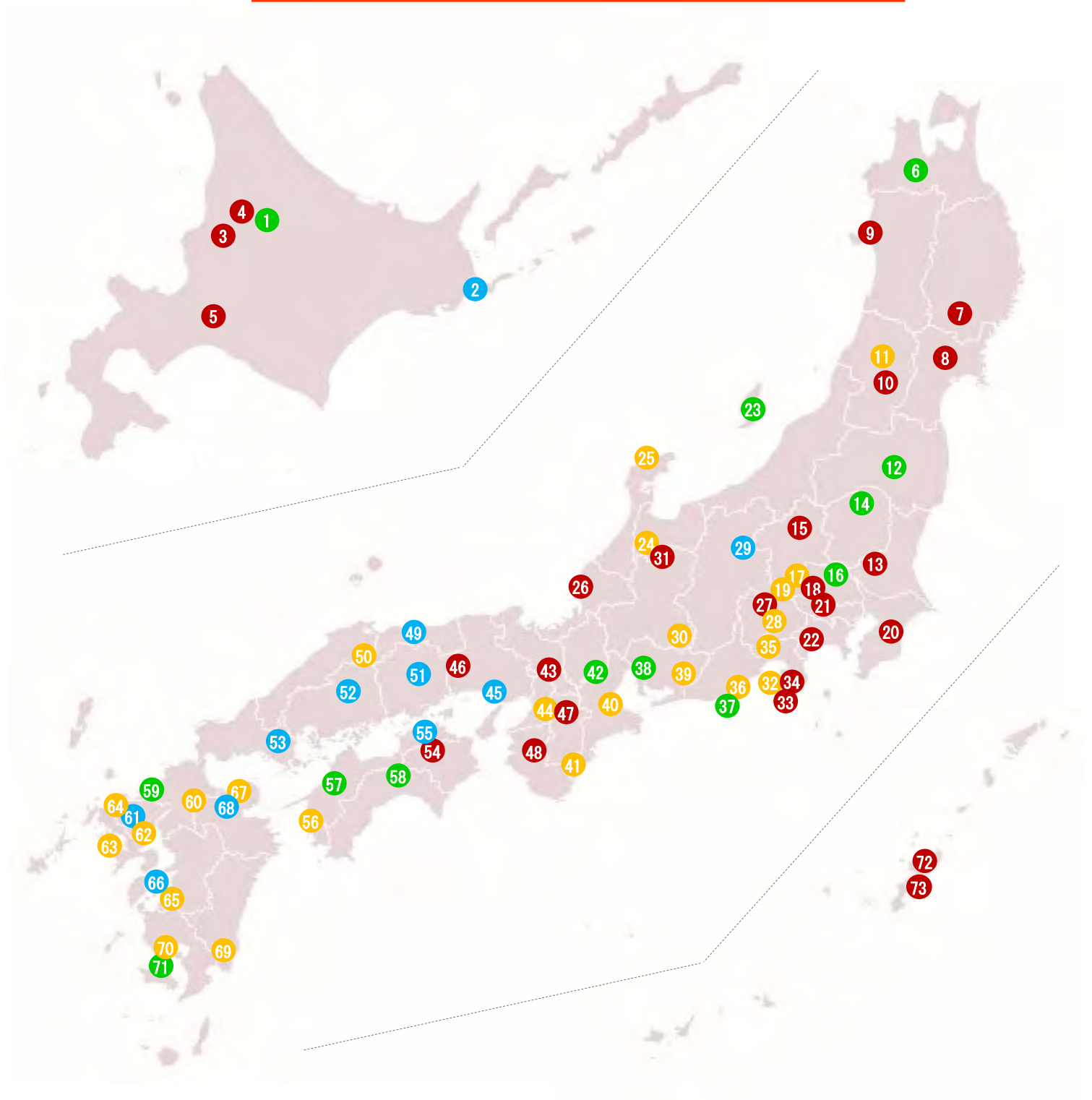
日本各地では四季を通じて、農村の美しい景観を感じられるイベントが開催されています。

色の異なる稲を植えて田んぼに絵を描く田んぼアート、水を張った田んぼの畦に灯りを点すなどのライトアップ、四季折々の花を愛でる鑑賞会、歩きながら農村の風景を楽しむウォーキングイベントなど、日本各地でそれぞれの地域の特色を活かしながら、様々なイベントが開催されています。

この冊子では、そのような各地で開催されている農村景観の魅力を感じられるイベントを紹介しています。都市に住む方々にも、このような農村のイベントにご参加頂き、美しい農村の魅力を感じとってもらえれば幸いです。



イベントマップ



- : 田んぼアート
- : ライトアップ
- : 花木等・景観鑑賞
- : その他（ウォーキング、フォトコンテスト、キャンプ、コンサート）

田んぼアート

- ・ 1 JAたいせつ田んぼアート【北海道旭川市】
- ・ 6 田んぼアート【青森県田舎館村】
- ・ 12 かがみいし田んぼアート【福島県鏡石町】
- ・ 14 田畑アート【栃木県那須塩原市】
- ・ 16 田んぼアート米づくり体験事業【埼玉県行田市】
- ・ 23 朱鷺と暮らす郷田んぼアート【新潟県佐渡市】
- ・ 37 田んぼアート菊川鑑賞会【静岡県菊川市】
- ・ 38 田んぼアート【愛知県名古屋市】
- ・ 42 田んぼアート【滋賀県甲賀市】
- ・ 57 されだにきてみん祭【愛媛県伊予市】
- ・ 58 天空の棚田芸術祭【高知県本山町】
- ・ 59 今宿アートフェスタ【福岡県福岡市】
- ・ 71 田んぼアート夕涼み会【鹿児島県南九州市】

ライトアップ

- ・ 11 四ヶ村棚田ほたる火コンサート【山形県大蔵村】
- ・ 17 ホタルかがり火まつり【埼玉県横瀬町】
- ・ 19 田んぼで竹あかり【埼玉県小鹿野町】
- ・ 24 五箇山ライトアップ【富山県南砺市】
- ・ 25 あぜのきらめき【石川県輪島市】
- ・ 28 棚田ろうそく祭【山梨県甲斐市】
- ・ 30 坂折棚田・田の神様灯祭り【岐阜県恵那市】
- ・ 32 石部の灯り【静岡県松崎町】
- ・ 35 富士山 白糸平成棚田祭り【静岡県富士宮市】
- ・ 36 せんがまち あぜ道アート【静岡県菊川市】
- ・ 39 お田植え感謝の夕べ～みんなで灯そう千枚田～【愛知県新城市】
- ・ 40 深野の棚田まつり【三重県松阪市】
- ・ 41 丸山千枚田の虫おくり【三重県熊野市】
- ・ 44 下赤阪の棚田ライトアップ【大阪府千早赤阪村】
- ・ 50 たたら灯【島根県奥出雲町】
- ・ 56 ふる里だんだん祭りと段畑ライトアップ【愛媛県宇和島市】
- ・ 60 棚田の火祭り【福岡県東峰村】
- ・ 62 縫ノ池夏祭り（キャンドルナイト）【佐賀県白石町】
- ・ 63 大中尾棚田の火祭り【長崎県長崎市】
- ・ 64 土谷棚田の火祭り【長崎県松浦市】
- ・ 65 棚田のあかり【熊本県水俣市】
- ・ 67 千年のきらめき【大分県豊後高田市】
- ・ 69 坂元棚田まつり【宮崎県日南市】
- ・ 70 八重のきらめき【鹿児島県鹿児島市】

花木等・景観鑑賞

- ・ 3 北海道北竜町ひまわりまつり【北海道北竜町】
- ・ 4 幌加内町新そば祭り【北海道幌加内町】
- ・ 5 菜の花さんぽ【北海道安平町】
- ・ 7 みちのくあじさいまつり【岩手県一関市】
- ・ 8 蕪栗沼マガン見学ツアー【宮城県大崎市】
- ・ 9 大潟村桜と菜の花まつり【秋田県大潟村】
- ・ 10 棚田でピクニックコンサート【山形県山辺町】
- ・ 13 あけのひまわりフェスティバル【茨城県筑西市】
- ・ 15 石墨棚田ホテル観賞会【群馬県沼田市】
- ・ 18 彼岸花まつり【埼玉県横瀬町】
- ・ 20 七渡コスモスフェスタ【千葉県茂原市】
- ・ 21 「はむら花と水のまつり（後期）」チューリップまつり【東京都羽村市】
- ・ 22 開成町あじさいまつり【神奈川県開成町】
- ・ 26 越前海岸水仙まつり【福井県福井市、越前町及び南越前町】
- ・ 27 円野町かかし祭り【山梨県韭崎市】
- ・ 31 種倉棚田・板倉の里【岐阜県飛騨市】
- ・ 33 棚田フェス【静岡県松崎町】
- ・ 34 静岡県太鼓連盟太鼓まつり伊豆月ヶ瀬梅林お月見コンサート【静岡県伊豆市】
- ・ 43 コスモス園【京都府亀岡市】
- ・ 46 ひまわり祭り【兵庫県佐用町】
- ・ 47 田園風景【奈良県田原本町】
- ・ 48 あらぎ島【和歌山県有田川町】
- ・ 54 タクシーで周る世界農業遺産体験ツアー【徳島県つるぎ町】
- ・ 72 はねじコスモスフェスティバル【沖縄県名護市】
- ・ 73 伊芸区コスモスまつり【沖縄県金武町】

その他（ウォーキング、フォトコンテスト、キャンプ、コンサート）

- ・ 2 根室フットパス【北海道根室市】
- ・ 29 棚田CAMP【長野県上田市】
- ・ 45 いなみ野ため池巡りロゲイニング【兵庫県加古川市及び稲美町】
- ・ 49 農業・農村フォトコンテスト【鳥取県全域】
- ・ 51 棚田きんちゃいまつり【岡山県美咲町】
- ・ 52 川西よりみちライド&ウォーク【広島県三次市】
- ・ 53 棚田フォトコンテスト【山口県周南市】
- ・ 55 かがわの農村・ふるさと景観写真コンテスト【香川県全域】
- ・ 61 「早苗と棚田」ウォークin蕨野【佐賀県唐津市】
- ・ 66 山菜と彼岸花ウォークと秋の味覚祭【熊本県上天草市】
- ・ 68 両合棚田フォトコンテスト【大分県宇佐市】

イベントタイプ：田んぼアート

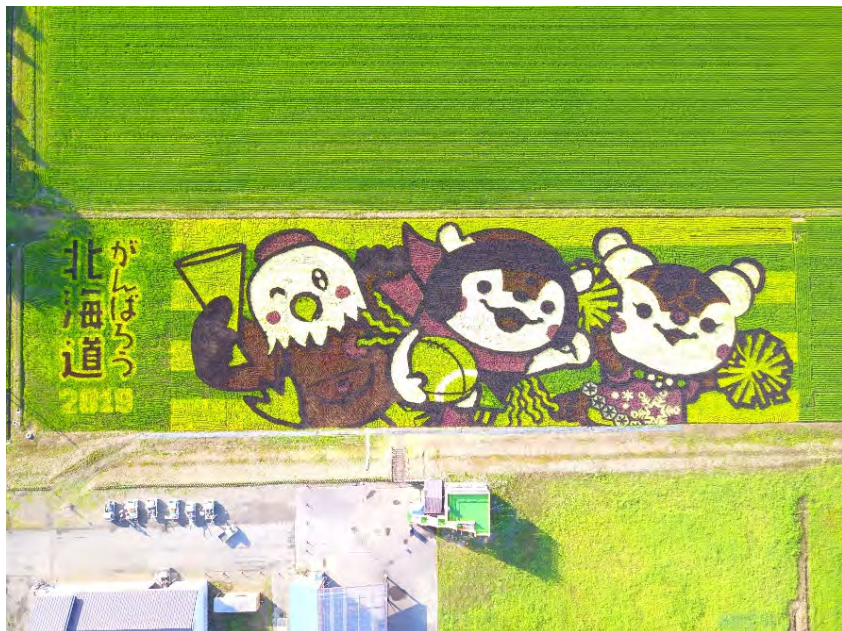
一般参加：可



「平成30年度作品」



「田植えの様子」



「令和元年度作品」

2006年よりJAたいせつ青年部が中心となり水田をキャンパスに見立てて、6色（赤・黄・緑・紫・橙・白）の葉色の違う稲を使い絵を描いております。約8mの高さから田んぼアートをご覧いただける見晴台を設置しており、見頃期の7月中旬から8月中旬にはJAたいせつ農産物直売所支店を見晴台1階部分に設けており、地域で収穫した新鮮な農産物を販売しております。

また、田んぼアートの水田を利用して小学生向けの田植え体験や水田はお米を作る場所だけではなく、そこに住む生き物の生態系を守っていることを伝える「田んぼの生き物調査」といった食農・食育活動も行っております。

○ アクセス（自動車）

- ・旭川駅から約17km
- ・道央道旭川北ICから5km
- ・駐車場：有

○ 問合せ先

- ・JAたいせつ 営農部 農業振興課

☎ 0166-57-2357

○ 参考URL

<http://www.jataisetu.or.jp/tanbo.html#01>

・開催時期：7月中旬～8月中旬

・開催場所：旭川市東鷹栖7線18号 田んぼアート会場

旭川市周辺地域の農業は、稲作を中心に畑作、野菜、などが作付され、地元の新鮮な野菜類など農産物直売所等で販売されています。このほかに旭川市内には旭山動物園、美術館、文学記念館、自然等の名所が多いため、是非お立ち寄り下さい。

- ・旭山動物園（住所：旭川市東旭川町倉沼）
- ・男山自然公園（住所：旭川市東山）
- ・上野ファーム（住所：旭川市永山町16丁目186番地）
- ・井上靖記念館（住所：旭川市春光5条7丁目5）

ねむろ 根室フットパス

ねむろし
【北海道根室市】

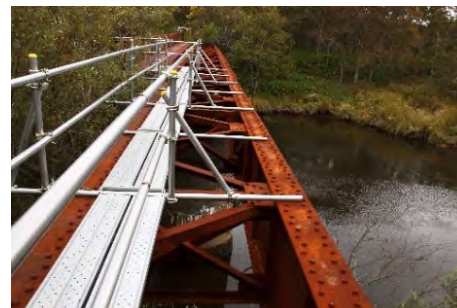
春 秋
夏 冬

イベントタイプ：ウォーキング

一般参加：可



「美しい景観をバックに散策を楽しむ親子」



「鉄橋跡を補修した橋」



「牧場の牛とのふれあい」



「ルートマップ」

根室市厚床、初田牛、別当賀地区の5人の酪農家が、自分達の牧場をつないだ、大酪農地帯を通年で楽しめる散策路がフットパスです。

現在、厚床パス、初田牛パス、別当賀パス、明郷の4つのフットパスが整備されており、亜寒帯に属する自然、根室の風土、開拓の歴史を歩きながら肌で感じることができます。4つのコースはそれぞれ10kmほどありまして、一コースを3時間から4時間かけて歩かれる方が多いようです。

例年、約2,000人の方々が訪れ、英国の田園風景を見るような美しい景観を楽しんでおられます。

○アクセス

J R根室本線（花咲線）／厚床駅、別当賀駅よりアクセス可能

○問合せ先

酪農家集団A B-M O B I T
（エービーモビット）事務局

☎ 0153-26-2181

参考URL:<http://www.nemuro-footpath.com/>

・開催時期：通年（春は6月から7月上旬、秋は9月中旬から10月がベスト）

・開催場所：根室半島西部地区（厚床、初田牛、別当賀の根室市内各地域）・事務局所在地：根室市明郷101番地 有限会社伊藤畜産内

周辺情報

厚床、明郷両フットパスの起点にある明郷伊藤☆牧場内のレストランATTOKOでは根室短角和牛のステーキが食べられる他、隣接する酪農喫茶 Grassy Hill ではソフトクリーム、お土産品を販売しています。また、築拓キャンプ場も併設しています。

地域の中心地厚床市街地にはガソリンスタンド、コンビニ、郵便局があります。歩く際は200円で販売しているマップが必要で、通行証になります。宿泊は根室市街地のホテル、民宿が便利です。

北海道北竜町ひまわりまつり

ほくりゅうちょう
【北海道北竜町】

夏

イベントタイプ：花木等鑑賞

一般参加：可



「ひまわり畑」



「ひまわりまつり花火」



「ひまわり遊覧車」

約1ヶ月間開催される北竜町夏の一大イベントひまわりまつりは、約23ha(東京ドーム5個分)の丘に約200万本のひまわりが咲き誇り、一面が黄色に染まります。ひまわり迷路や世界のひまわりコーナー・花火大会など、楽しいイベントが盛りだくさん。

北海道の夏の代表的なイベントとなっており、毎年約30万人以上の観光客が訪れています。

○ アクセス

(公共交通機関)

・札幌駅から滝川駅までJR特急で約50分
JR滝川駅中央バスターミナルよりバスで40分
／・札幌駅から中央バス高速留萌号で約2時間(自動車)

・深川留萌自動車道 秩父別ICより国道233号線経由で約10km／・札幌から 国道275号線で約100km

○ 問合せ先

・北竜町ひまわり観光協会

☎ 0164-34-2111

○ 参考URL

<http://hokuryu-kankou.com/>

- ・開催時期：7月中旬～8月中旬
- ・開催場所：北竜町 ひまわりの里
(住所：北海道雨竜郡北竜町字板谷143-2)



「サンフラワーパーク北竜温泉」

石狩平野の最北端北空知の農村景観が一望できる眺望の丘は春は菜の花や大雪山・暑寒別岳連峰の残雪が見ることができます。

付近には道の駅「サンフラワーパーク北竜温泉」があり宿泊が可能です。

ほろ か ない ちょう
幌加内町新そば祭り
 ほろかないちょう
【北海道幌加内町】

秋

夏

イベントタイプ：花木等鑑賞

一般参加：可



「そば畑」



「そば畑パノラマ風景」



「そば祭りの様子」

全国一の作付面積と生産量を誇る日本最寒の地に町内をはじめ全国から多数の店舗が集まり、そば処の食べ比べが楽しめる「全国ご当地そば自慢食べ歩き広場」のほか、「全麺協そば道段位認定会」「北海道そば打ち名人大会」など、そば打ちの技術を競う大会が2日間を通して行われます。2日間で人口1,400人の町に5万人が訪れます。また、7月中旬から8月中旬にかけて町の景色はそばの花で白く染まり、その景色は「白い絨毯」、「幌加内は2度雪が降る」と形容されております。

- ・開催時期：
8月下旬～9月上旬
- ・開催場所：
幌加内町役場周辺
(住所：北海道雨竜郡
幌加内町字幌加内46
99番地)



「母子里クリスタルパーク」

- アクセス
(公共交通機関)
・JR新千歳空港駅からJR深川駅まで1時間50分／深川駅からJRバスで幌加内町まで1時間21分
(自動車)
・新千歳ICから旭川鷹栖ICまで2時間12分／旭川鷹栖ICから幌加内町まで一般道で47分
- 問合せ先：幌加内町そば祭り実行委員会
- ☎ 0165-26-7505 (平日)
- 参考URL：<http://www.town.horokanai.hokkaido.jp/tanoshimu/festival>

日本最大の人造湖「朱鞠内湖」は東京ドーム約507個分の広さを誇り、幻の魚として知られるイトウが住む神秘の湖と呼ばれています。1978年に日本最寒気温となる-41.2度を記録した母子里（もしり）地区には記録を記念して「母子里クリスタルパーク」が作られ、2月17日は「天使の囁き記念日」として日本記念日協会から正式に認定されています。

イベントタイプ：花木等鑑賞

一般参加：可



「菜の花畑」

- ・開催時期：5月最終週の土・日（予定）
- ・開催場所：道の駅あびら D51ステーション
ほか安平町追分地区の菜の花畑
（住所：北海道勇払郡安平町追分柏が丘49ほか）

○ アクセス

（公共交通機関）

- ・JR室蘭線及び石勝線／追分駅よりメイン会場まで徒歩約15分

- ・イベント開催時はメイン会場(道の駅)からサテライト会場まで無料巡回バスあり

（自動車）

- ・新千歳空港より車で約30分
- ・高速道路利用時／道東自動車道：追分町IC
- ・メイン会場(道の駅)のみ駐車場あり

- 問い合わせ先：一般社団法人 あびら観光協会

☎ 0145-29-7733

- 参考URL

- ・一般社団法人 あびら観光協会：http://www.abikan.jp/guidance/

- ・道の駅あびらD51ステーション：https://d51-station.com/

- ・北のなのはな会：http://www.k-nanohana.com/

安平町に初夏の到来を告げる「菜の花」が咲き誇る5月最終週、あびら観光協会主催の『菜の花さんぽ』が毎年開催されます。

メイン会場となる「道の駅あびら D51ステーション」では、総合案内のほか、菜の花にちなんだメニューが盛りだくさんの「菜の花かふえ」もオープン。また、サテライト会場となる町内各所の菜の花畑では、菜の花畑をトラクターで引く幌馬車に乗りながら楽しめる「菜の花畑ドライブ」や菜の花畑で野点（のだて）を楽しむ「菜の花お茶会」も開催されます。

菜の花の開花は5月中旬～6月上旬頃が最盛期で、イベント時には約15,000人の観光客が訪れ美しい景観を楽しんでいます。



「菜の花畑ドライブ」



「鉄道資料館」



「菜の花お茶会」



「菜の花グッズ」

「道の駅あびらD51ステーション」に併設されている鉄道資料館には蒸気機関車D51 320号機とともに、特急列車「キハ183系車両」が展示保存されています。また、道の駅では菜の花を活かした商品の「菜の花はちみつ」や「サラダ油」「石鹼」「保湿クリーム」をはじめ農畜産品や加工品などの特産品も販売されています。

町内には、「鶴の湯温泉」やミネラル成分を含んだ温浴施設「ぬくもりの湯」もあります。